

H28年度～ 地方創生加速化交付金・地方創生推進交付金・地方創生拠点整備交付金 事業実施状況

【地域振興室】

No	① 交付対象事業の名称 事業の概要:目的	② 交付金の種類	③ 交付金実績額 (交付申請額) 単位:円	④ 交付金を充当する経費 内容	⑤ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑥ 本事業当初時における KPI当初値		⑦ 本事業終了時における 実績値		⑦-2 R1年度における実績 値		⑧ 本事業終了時から数年 後における実績値				
					指標	指標値	単位	目標年月	当初値	計測年月	実績値	事業終了時	実績値	年度終了時	実績値	事業終了時			
1	小平幌加内沼田3町広域振興協議会による都市及び住民交流事業【広域連携】 【実施主体:3町広域振興協議会】 ●東京都北品川地区における3町特産品・観光のPR、及び3町住民交流 ①3町特産品プレゼンテーション事業(北品川地区) ②3町特産品臨時アンテナショップの開設(北品川地区) ③首都圏への観光PR事業(しながわ宿場まつり) ④3町住民による特産品活用事業(沼田町)	H27年度 加速化交付金 (繰越明許費) H28事業実施 充当率100%	1,861,000	【3町全体経費】 ①2,864,000円 会場費・会場設営・周知募集・料理人依頼・旅費・送料 ②1,756,000円 借間代・チラシ作成配布・現地スタッフ・旅費・送料 ③1,310,000円 出店料・機器レンタル・旅費・送料 ④400,000円 講師・費用弁償・材料費・バス借上げ	指標① 特産品出荷額 10%増	231,170	千円	R2.3	210,155	H27.3	262,885	H29.3	238,126	R2.3	R2.3				
					指標② 観光入込客数 10%増	209	千人	R2.3	190	H27.3	179	H29.3	189	R2.3	R2.3				
					指標③ 移住相談者数	5	名	R2.3	0	H28.1	10	H29.3	20	R2.3	R2.3				
					指標④ そば祭り来客者数の維持	38	千人	R2.3	38	H27.9	44	H29.3	40	R2.3	R2.3				
					指標⑤														
					指標⑥														
					※KPIについては各自自治体単独値														
2	「朱鞠内湖×幻のイトウ」を活用したローカルワーク拠点創出・移住定住促進事業 【実施主体:朱鞠内湖観光推進協議会】 ・地域内外の関係者でワークショップを開催、滞在プランの開発・造成を行う。 ・国内外のガイドやアウトドア関係者を招へい、商品化に向けてプラン内容の検証を行う。 ・日本語・英語パンフレットや動画等のPR媒体を作成、釣具展示会でのプロモーション活動や、国内・欧米の釣り雑誌・アウトドアショップ等へのPRを通じ需要の拡大を図る。イトウフォーラムとイトウフェスの同時開催。	H27年度 加速化交付金 (繰越明許費) H28事業実施 充当率100%	19,406,793	ガイド、滞在プラン商品開発・ワークショップ開催、商品プラン作成 ガイド育成事業 ・ガイド希望者雇用 プロモーション事業 ・PR媒体作成 ・プロモーション、イベント開催 ・備品購入	指標① 朱鞠内湖観光事業における売上額	65,931	千円	R3.3	50,931	H28.3	51,973	H29.3	69,419	R2.3	R3.3				
					指標② NP才法人ガイド新規雇用者数	2	名	R3.3	0	H28.6	0.5	H29.3	0.0	R2.3	R3.3				
					指標③ 朱鞠内地区移住者数	2	世帯	R3.3	0	H28.6	0	H29.3	0	R2.3	R3.3				
					指標④														
					指標⑤														
					指標⑥														
3	地方deしごと支援連携事業【広域連携】 【1市2町1村】 目的:介護職場における人材の確保育成に資する 浜田市・幌加内町・神河町・上野村によるシングルペアレント合同移住相談会の開催・地方移住支援ネットワーク会議(仮称)の設立・各自自治体単独事業の取組	H28年度～ H32年度 推進交付金 (幌加内町広域 加入H29～) 充当率1/2	H29申請 事業費 6,151,000 補助費 3,075,000 H29 補助実績 補助費 383,322	H29自治体単独事業 シングルペアレント及び高校卒業生に対する ・受入先人材育成事業 5,141,000円 ・高校生インターシップ事業 300,000円 ・初任者研修事業 500,000円 ほか	指標① 本事業により移住した世帯の数	74	世帯	R3.3	4	H29.3			42	R2.3	R3.3				
					指標② 本事業を通じて移住相談のあった件数	64	件	R3.3	0	H29.3			672	R2.3	R3.3				
					指標③ 本事業で形成するネットワークに参画する自治体数の増加	6	自治体	R3.3	0	H29.3			6	R2.3	R3.3				
					※KPIについては広域連携の全体値														
					指標④														
					指標⑤														
4	日本一の蕎麦の里・観光拠点ブランディング事業 日本一の蕎麦生産地の「手打ち蕎麦」を軸とし、手打ち蕎麦をより格調高い雰囲気の中で味わっていただくための整備を行い、付加価値向上を目指した地域商社参画による蕎麦加工製品売り場の増強整備、「北海道一の積雪量」を活かした露天風呂や足湯の整備を図り、当道の駅を「日本一の蕎麦の里の観光拠点」としてブランディング化、観光客の誘客促進を図ることで加工製品販売及び飲食・観光部門等の販売額を増加させ、蕎麦加工業者及び関連する観光業の雇用創出を図り、地域商社が取組む物流の販路拡大、6次産業化の確立、稼ぐ観光地づくりに資する。	H30年度 拠点 整備交付金 (繰越明許費) H31事業実施 充当率1/2	事業費 399,938,000円	機械室整備 レストラン整備 休憩室・廊下階段室整備 露天風呂整備 付属設備整備 ・電気照明、外部ファザード、備品類	指標① 道の駅内(入湯客・そば処)入込数の総計	54,085	人	R6.3	46,585	H29.3					-	-			
					指標② 道の駅内(温泉・そば処・物産館)売上額の総計	53,180	千円	R6.3	46,680	H29.3						-	-		
					指標③ 道の駅物産館のレジ回数の総計	30,860	人	R6.3	27,814	H29.3								-	-
					指標④														
					指標⑤														
					指標⑥														
5					指標①														
					指標②														
					指標③														
					指標④														
					指標⑤														
					指標⑥														

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無 見直しを行わない

地方版総合戦略を見直した場合はその内容。見直しを行わないこととした場合はその理由 今後においても事業の継続を図りながら検証を行い、事業効果に注視していく。